

2007 年度

科目名 乳児保育Ⅰ	対象学科・学年 教育教職3回生	担当者 森 宇多子
授業テーマ 3歳児未満児の保育を行うについての概念と意義		
授業の概要と目標 ・ 少子社会にある今、日本の保育制度の現状について理解を深め、3歳未満児の成長・発達・特徴と保育課題を把握する。 ・ 乳児保育担当者としての心構え、子ども観、保育観を確立するために、保育原理・知識・技術の基礎を学んでいく。		
評価方法 講義時間内に随時、簡単な小レポートを求める（30％） 出席重視（30％） 課題レポート（40％） 総合評価する。		
テキスト 乳児保育“科学的観察力と優しい心”	著者 川原 佐公 古橋 紗人子	出版社 健帛社
参考書 月刊誌“保育とカリキュラム”	著者	出版社 ひかりのくに
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション 2. 乳児保育の意義 3. 母性幻想からの開放 4. 子どもの育つプログラム 5. 働く母親のメンタルヘルス 6. 愛着と自立 7. 乳児の心と体の育ちと課題（1） 8. 乳児の心と体の育ちと課題（2） 9. 健やかな成長発達 10. 食事の内容と世話：VTR 11. 睡眠の重要性と世話 12. 排泄の自立と世話 13. 衣服の脱ぎ着 14. 清潔の重要性と世話 15. 前期のまとめ		